

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年7月29日

【発行者名】 明治安田生命2013基金特定目的会社

【代表者の役職氏名】 取締役 本郷 雅和

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号東京共同会計事務所内

【事務連絡者氏名】 大和証券株式会社
金森 弘樹

【電話番号】 03-5555-3430

**【届出の対象とした募集内
国資産流動化証券の名称】** 明治安田生命2013基金特定目的会社第1回特定社債(一般担保付)

**【届出の対象とした募集内
国資産流動化証券の金額】** 第1回特定社債(一般担保付) 500億円

【縦覧に供する場所】 明治安田生命2013基金特定目的会社
東京都千代田区丸の内三丁目1番1号東京共同会計事務所内

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年7月17日付をもって提出した有価証券届出書及び平成25年7月26日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、明治安田生命保険相互会社の事業の状況の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 発行者及び関係法人情報

第3 明治安田生命保険相互会社の概況

5 明治安田生命の事業等のリスク

3【訂正箇所】

訂正箇所は__罫で示してあります。

第三部【発行者及び関係法人情報】

第3【明治安田生命保険相互会社の概況】

5【明治安田生命の事業等のリスク】

< 訂正前 >

< 前略 >

(3) 明治安田生命の事業の状況

< 中略 >

グループ・提携戦略

明治安田生命は、本業である生命保険業の強化に向け、密接な関係にある損害保険、資産形成、医療・介護等の各分野で、お客さまの視点に立って、先進的かつ最高のサービスを具体的にかつスピード感をもって提供できる体制を構築しています。

具体的には、

- ・ 明治安田アセットマネジメント株式会社や明治安田システムテクノロジー株式会社を中心とした、国内外の子会社・関連会社とのグループ一体運営による資産形成・システムインフラ開発等のサービス提供
- ・ 明治安田損害保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、日本興亜損害保険株式会社、そんぼ24損害保険株式会社との業務提携による損害保険商品・サービスの提供
- ・ 介護総合情報サイト「MY介護の広場」や介護付有料老人ホーム運営会社「サンピナス立川」の運営等による介護関連サービスの提供
- ・ 以上に加えてさらに必要となる機能について、その分野で優れた企業との機能別提携によるサービスの提供

を進めており、こうしたアライアンス体制に基づく多面的なサポートを通じて、多様化・高度化するお客さまのニーズにお応えし、お客さまとの信頼関係の構築に努めています。

これらのグループ・提携戦略について十分な成果をあげることができない場合、出資が毀損したり、事業費が増加する可能性があります。また、業務提携先において違法行為や経営悪化等が発生した場合、明治安田生命の企業イメージが低下することなどにより、今後の事業展開及び業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

< 後略 >

< 訂正後 >

< 前略 >

(3)明治安田生命の事業の状況

< 中略 >

グループ・提携戦略

明治安田生命は、本業である生命保険業の強化に向け、密接な関係にある損害保険、資産形成、医療・介護等の各分野で、お客さまの視点に立って、先進的かつ最高のサービスを具体的にかつスピード感をもって提供できる体制を構築しています。

具体的には、

- ・ 明治安田アセットマネジメント株式会社や明治安田システムテクノロジー株式会社を中心とした、国内外の子会社・関連会社とのグループ一体運営による資産形成・システムインフラ開発等のサービス提供
- ・ 明治安田損害保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、日本興亜損害保険株式会社、そんぼ24損害保険株式会社との業務提携による損害保険商品・サービスの提供
- ・ 介護総合情報サイト「MY介護の広場」や介護付有料老人ホーム運営会社「サンビナス立川」の運営等による介護関連サービスの提供
- ・ 以上に加えてさらに必要となる機能について、その分野で優れた企業との機能別提携によるサービスの提供

を進めており、こうしたアライアンス体制に基づく多面的なサポートを通じて、多様化・高度化するお客さまのニーズにお応えし、お客さまとの信頼関係の構築に努めています。

また、中長期的な成長力確保と事業ポートフォリオ多様化の観点から、海外保険事業の拡大にも取り組んでいます。具体的には、中国の北大方正人寿保険およびインドネシアのアプリスト社への出資、独大手保険会社であるタランクス社とのポーランド保険会社（オイロパ社・ワルタ社）の共同買収等を通じて、事業基盤の構築および業容拡大に向けた取組みを進めています。さらに、タイのタイライフ社に対して、資本参加を行うことで合意しています。

これらのグループ・提携戦略について十分な成果をあげることができない場合、出資が毀損したり、事業費が増加する可能性があります。また、業務提携先において違法行為や経営悪化等が発生した場合、明治安田生命の企業イメージが低下することなどにより、今後の事業展開及び業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

< 後略 >